



福井労働局発表
平成27年10月14日

担 当	福井労働局労働基準部健康安全課
	健康安全課長 戸高 正博
	労働衛生専門官 高橋 昌哉
	電 話 (0776) 22-2657

平成27年度（第66回）全国労働衛生週間の実施結果について

福井労働局（局長 加藤滋穂）では、10月1日～7日の間に実施された第66回全国労働衛生週間において、労働衛生意識の高揚を図ることを目的に下記の取り組みを実施しました。

記

1 労働災害防止団体等との合同労働衛生パトロールの実施

全国労働衛生週間を契機に、公益社団法人福井県労働基準協会と各労働基準監督署が合同で、同協会の会員事業場に対して労働衛生パトロールを実施しました。

特に今年度は、12月1日から施行されるストレスチェック制度の準備状況を点検するなど、改正法令の施行に対する準備等についても周知を行いました。

パトロール実施日 10月2日（金）

実施件数 9事業場

2 腰痛予防対策等に係る要請

全国における業務上疾病の約6割を占める腰痛が、社会福祉事業を含む保健衛生業において最も多く発生しており、また、この業種での腰痛以外にも含めた災害が増加傾向にあることなどから、福井労働局では全国労働衛生週間を契機に社会福祉関係機関等に対して、腰痛予防をはじめ、転倒災害防止対策、交通労働災害防止対策等の取り組みについて要請を実施しました。